

— 第一の原点は郷土愛 —
株式会社 第一コンサルタンツ

所在地：〒781-8122 高知県高知市高須新町3-1-5
TEL：088-884-1330
FAX：088-884-3783
URL：http://www.daiichi-c.co.jp/
従業員：85名
設立：1963年
代表者：代表取締役社長 右城 猛



平成20年度の入社式(高知城追手門の前)



「88クリーンウォーク」で高須地区を担当した社員



「本山さくら」チームの地方車



地方車を飾った播磨屋橋の模型



恒例となっている社内技術検討会



プレガードの静的載荷試験



施工されたプレガード



鏡川水道橋



ロングスパンへの重錘衝突実験

実斜面での落石実験

落石防護柵への重錘衝突実験



建設中の津波避難広場

経営

当社は昭和38年に第一測量有限会社として創業以来、国土交通省や地元の官公庁、民間企業から信頼をいただいて社業を発展させて参りました。現在では測量だけでなく、建設コンサルタント、補償コンサルタント、地質調査も手がける総合建設コンサルタントとして四国の社会基盤整備の一端を担っています。

本社は高知市にあり、四万十市(旧中村市)に幡多支店、愛媛県松山市に松山事務所を置いています。

私たちの使命は、「建設技術を通じて、活力に満ちた安全安心な地域社会を実現させること」と考え、社員全員が人間力、技術力、倫理観を磨き、誠実に仕事に取り組んでいます。

いま、私たちの業界には未曾有の逆風が吹き荒れています。当社ではこの危機を乗り切るため社員が一丸となって、4C(チェンジ、クリエイティビティ、コミ

ュニケーション、チャレンジ)をキーワードに経営革新に取り組んでいます。

社会貢献活動

当社は、仕事の原点を「郷土愛」と考えています。地域の環境美化のため、毎月第1月曜日には社員が会社周辺の道路の清掃活動を行っています。また、毎年8月8日に道路を歩きながら一斉清掃する「88クリーンウォーク四国」には、社員総出で参加しています。

高知市では毎年8月9日から4日間、街中に鳴子が鳴り響き、よさこい祭り一色に包まれます。平成20年のよさこい祭りでは、当社の行動規範と相通じる職人気質を感じた「本山さくら」チームの地方車に協賛させていただきました。地方車を飾る「播磨屋橋」には、大阪城にも用いられている嶺北杉の無垢材を使っています。実物と同じだけの手間をかけて作っ

たというだけあって見事な出来映えであり、「よさこい祭り地方車奨励賞」を受賞されました。

技術開発

当社は、地域活性化のための技術開発や地元企業からの受託研究にも力を注いでいます。

代表的なものにプレキャストコンクリート製ガードレール基礎「プレガード」があります。地元のコンクリート製品協同組合から委託を受け、高知大学と高知工科大学に協力してもらって製品開発したもので、全国で製造販売されるヒット商品になっています。平成14年には高知県エコ産業大賞の「大賞」を受賞、平成15年にはテレビ番組「企業未来・チャレンジ21」で全国に放映されました。

高知県は日本の落石対策の発祥地です。当社は以前より落石の運動の予測手法、落石防護柵の衝撃耐力や基礎の応答解析などの研究を行ってきました。

現在は、地盤工学会四国支部、愛媛大学、地元の建設会社と連携して、高エネルギー吸収型落石防護ネット「ロングスパン」の研究開発に取り組んでいます。平成20年12月に3回目の公開実験も成功裏に終え、NETIS登録も済み、実用段階に入っています。研究には、高知県と四国建設弘済会から助成金をいただいて行っており、産業振興、雇用拡大など地域活性化へ大きな期待が寄せられています。

実績

当社の得意分野に地盤や構造物の地震応答解析と耐震設計があります。最近では、高知市内を流れる鏡川に架かる水道橋(橋長149m、中央支間85.2m)の耐震補強設計、土佐湾に面した香南市(旧赤岡町)の住民を地震津波から守るための避難広場の設計を行いました。

(文責：代表取締役社長 右城 猛)